

Xバンド 住民置き去りの米軍基地建設を中止せよ!

「丹後連絡会」現地抗議集会に200人



・31日、抗議集会で開会あいさつする石井副代表

5月31日、米軍Xバンドレーダー基地建設工事が強行された丹後町の平(へい)海岸で抗議集会が開催されました。地元住民、労働組合、市民団体など、京都市内からも参加があり、200名が参加しました。集会では、

◆「丹後連絡会」副代表・石井内海さんが「住民の安全・安心、日常生活への問題を何ら示さず、基地建設が強行された。安倍首相の集団的自衛権の先取りともいえるレーダー基地。イラク戦争では最初にレーダーが狙われた。第二の沖縄を京丹後につくらせないたたかいを」と開会のあいさつ。

◆「米軍基地建設を憂う宇川有志の会」事務局長・永井友昭さんは「日夜、周辺では、府警による巡視が行われている。基地の建設工事強行は、防衛省・京都府・京丹後市の頭越しに、在日米軍陸軍司令部(座間)が決定していたことがスクープされた。これが、日米地位協定の実態だ。防衛省・京丹後市に求めている要望について、文書回答と説明会を求め、実施させたい」と報告。

◆「府民の会」・京都総評副議長・辻昌秀さんは「昨年9月に小野寺防衛相に協力を約束した知事と京丹後市長の責任は重大だ。住民の安全・安心、工

事の安全を求めた府の7項目の要望もソデにされた。基地建設は撤回しかない。6月6日に防衛省と外務省に要請行動を行う。また、基地建設反対の野立て看板を最低3カ所以上、現地に設置するとりくみをすすめている」と連帯のあいさつ。

◆漁業者・増田卓雄さんは、「レーダーの電磁波6km飛行禁止で宇川全域・海はドクターヘリ・海難ヘリが飛べなくなる。漁船のGPSや魚群探知は機能するのか。人体への影響も懸念される」、また、前区長・増田光夫さんは「宇川の50年、100年に関わる問題だ。しぶとく、がんばりたい」と決意表明されました。

集会に参加した加味根共産党府会議員とともに、メッセージがよせられたこくた恵二・井上さとし・倉林明子の共産党衆参各国会議員が紹介されました。

集会後には、丹後町を3カ所にわかれて宣伝行動を行いました。



・基地建設業者の立看板とフェンスで囲まれた基地予定地

1口500円 京都に米軍基地はいらない

現地・野立看板設置へのカンパの御協力を

野立看板は、最低でも

宇川、丹後町の各入口、峰山町の3カ所を予定

●とりくみの詳細は、別紙チラシを



「京都に米軍基地はいらない府民の会」

6月6日(金)に

防衛省・外務省に要請行動

■要請内容のうち質問内容は裏面に。

・発行:米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会(略称:京都に米軍基地いらない府民の会)

連絡先:京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階 京都総評内 京都共同センター気付 電話 075-801-2308 FAX 075-812-4149

米軍レーダー基地設置に関わる防衛省への質問

1. 米軍基地建設工事着工についての緊急質問

- ①米軍基地の概要や工事計画概要も示さないままの工事着工は、コンプライアンスの問題として行政（政府・防衛省）として問われる事態である、防衛省の見解を示されたい。
- ②5月早々にも工事着工とのことであるが、工事工程表も提示せず、着工することについての是非についても防衛省の見解を示されたい。
- ③工事車両の出入等の安全策として、以下概要を明確にし住民に告知・協議すること。
 - ・月単位・週単位・各工事实施単位で、工事車両の出入り数、ダンプ・クレーン等
 - ・搬出土砂、搬入コンクリート、大型機材等の日時・数量
 - ・特に、大型車両の現場入出構日時、車両数及び保安要員等の人数と配置場所
 - ・騒音等発生する工事の有無とその概略の日時
 - ・建設工事業主体者・工事業業者等の責任者とその緊急連絡先
 - ・工事車両等の前後に工事名称・車両ナンバー、事業者の明示

2. 米軍基地についての重要質問

- ①車力基地と違い、鉄筋コンクリート2階建の恒久的な建物を経ヶ岬に建設することの理由はなぜか？米軍は前方配備レーダー基地に恒久的な建物は予定しないはずだが。
- ②地下室等の地下構造物の予定の有無について。
- ③3万4千リットルもの燃料は、燃料タンク車で備蓄されるのか？その安全策は？
- ④発電機に係わる問題について
 - ・1,300キロワットの発電能力：2機、840キロワットの発電能力：3機の5機の発電機が配置。
 - ・騒音は直近で、90デシベル。騒音対策はどのようにするのか？
 - ・1,300kwの発電車2台で、一時間あたり約90ガロン（340リットル）の燃料消費の排ガス対策はどのようにするのか？
 - ・冷却ユニットは、付随しているというが、その材質と安全性はいかなるものか？
- ⑤レーダー機材は、潮風を受けるため定期的な洗浄が必要となるが、その洗浄水の確保と洗浄後の水の浄化方法・設備、水質調査システムはどうなるか？垂れ流し？
- ⑥飛行制限区域について
 - ・180°で半径6km、高度6kmの半円形の飛行制限区域は、昨年6月4日の防衛省回答では「軍事上の保全の必要性」とあるが、本当にそうなのか？

3. 安全安心問題での住民の不安に係わっての緊急確認事項

- ①軍人の武器携行については、当面のホテル滞在時でも、拳銃等の武器は所持しないとの明確な約束はあるのか？あるとしたら、その担保はあるのか？
- ②事件事故問題に関して
 - ・基地勤務時以外の車両等の個人所有とその場合は、公務外となるかについての確認。
 - ・軍属については、軍法会議では裁かれないとのことであるか、その確認。

4. 米軍基地そのものの安全問題について

- ①昨年9月の京都府知事の対政府要求項目で、「ミサイル防御」と「テロ対策」に万全を期されたいとの項目があるが、車力のような自衛隊のPAC3部隊の配置やテロ対策特殊部隊の配置がありうる。防衛省は、このような追加配備について、是とするかどうか？
- ②丸品寺の本堂の裏までは、参拝等市民の立ち入りが可能だが、あまりにも「米軍基地」に近接している。また、参道にあたる道路も近接している。事件・事故発生時の国民・府民・近隣住民の安全性は確保できるのか？
- ③米軍基地の防御が過剰となった場合、宗教施設としての存立にも係わると考えられるが、防衛省の見解を示されたい。

以上